



第3回 しらやま家庭・地域・学校協議会

16日（土）の学校公開に合わせて、今年度最後のしらやま家庭・地域・学校協議会が開かれました。

最初に、2学期末からこれまでの教育活動と、学校評価の結果やその分析・改善策について学校側の説明をしました。その後、委員の皆様から本校の取組や学校評価についていろいろとご意見をいただきました。新しく1年生になる子たちを招待して交流を持つことがスムーズな入学につながっていること、地域の宝を十分に活用しながら子どもたちに地域に誇りや愛着を持てるようにして欲しいこと、少人数教育のよさをしっかりと生かしながら子どもたちの満足度や成果が高まるように指導して欲しいこと、ネット環境の変化に対応できるように大人が知識を持っていかなければならないことなどが話題になりました。



この会でいただいたご意見を参考にして、今後の対応を検討していきたいと思えます。

4年生の音読発表会



22日（金）、4年生が「初雪のふる日」の音読発表をしました。一人ずつリーディングをしていくのですが、単に声を出して物語を読むのではなく、自分が読み取った内容や印象を他の学年の子たちに伝えようという工夫がありました。きっと国語の授業で、場面の様子や人物の心情などがしっかりと読み取れたのでしょう。「登場人物になりきっていた。」「声の抑揚や強弱に気を付けて読めていた。」「情景が想像しやすかった。」「練習をたくさんしてきたことがわかった。」などの感想が聞かれました。

生田用務員さん ありがとうございました

3年生の社会科で「昔の道具」について学習する単元があります。生田さんのお宅にもいろいろと昔の道具があり、その紹介やどのように使われていたかについて教えていただきました。子どもたちは興味津々。生田さんから珍しいお話をうかがい、とても勉強になったようです。



器械運動発表会

体育の時間を中心に取り組んできた器械運動の技の発表会が2日間に分けてありました。8日（金）は跳び箱とマット、12日（火）には鉄棒の種目で、希望者によって行われました。高学年だけではなく低学年の子たちも披露してくれましたが、どの子の技もすばらしく、終わった後には見学者から大きな拍手が送られました。

